

みほそ

平成二十八年六月十日
発行者 校長・園長 與古田思信



日曜授業参観・学校説明会

五月二二日に、日曜授業参観、学校説明会を行いました。多くの保護者に来ていただきありがとうございます。学校説明会では、八時登校・徒歩登校とともに「早寝・早起き・朝ご飯」といった基本的な生活習慣の大切さについて体温の観点から話しました。保護者のご理解もあり、子ども達は元気いっぱい登校し、朝の活動に繋がっています。「本校教育の取り組み」(うぐいす色の紙)は、本年度学校で取り組む内容を一枚にまとめたものです。よく目につくところにお張りいただき、学校と家庭が連携して教育活動を取り組んで行きたいと考えています。

あいさつ運動

「おはようございます。」と元気いっぱいのあいさつから、学校の一日が始まります。毎朝、プールの側で朝の登校指導をしているのですが、子ども達との元気いっぱいのあいさつで心が和む毎日です。六月二日の講話朝会で「あいさつ」について取り上げました。あいさつは「心と心の架け橋言葉」で、あいさつをする人もされる人も気持ちがよくなります。先生だけでなく、家族やお友達ともあいさつをしようと呼びかけました。朝は、どの家庭でも忙しいのですが、家庭内のあいさつを行い良い気持ちで登校させてほしいと思います。

プール開き

五月二五日プール開きがありました。最初に、五・六年生が見守る中、今年のプールでの安全と子どもたちの泳力向上を祈願しました。その後、子どもたちによる25mの泳ぎはじめ、五・六年生による自由遊びを行いました。どの子ども、はじけるような笑顔でプール開きを楽しんでいました。本校では、三年生25%、四年生50%、五年生65%、六年生85%の児童が25mを泳ぐことを目標としています。子どもたちの泳力が向上することを願っています。



交通事故から身を守る

先週、一年生が学校帰り南栄通りで車と接触する事故が起きました。また、四日には三年生が自転車に乗って車とぶつかる事故が起きました。どちらの事故も、かすり傷程度でほっとしているところです。昨年も、南栄通りで小学生の飛び出し事故が二件発生し、危機感を持って子どもたちへの指導を行っていた中での事故です。

朝の登校時間と午後の下校時間は、幼児児童の送迎のため南栄通りに多くの駐車があります。しかし、城北公民館一帯は横断歩道がなく、駐車車両の間から子どもたちが飛び出すと大変危険です。学校では、「自分の身は自分で守る」観点から、交通ルールの徹底を指導しています。さらに、城北公民館近くに横断歩道を設置する要望書を石川警察署に送付する予定です。

保護者の方々へは、下校時間帯の南栄通りの駐車をご遠慮頂きたいと考えています。また、左の交通ルールを、家庭でも話題にして、登下校時の道順をもとに、「どこが危険」で「どんな注意をしたらいいか」を具体的に話し合ってもらいたいと思います。家庭と学校で連携した指導を行い、交通事故から身を守ることを意識付けていきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

道路の横断・歩き方

- 信号や横断歩道以外から、道路を横断しない。
- 道路へ走って飛び出さない。走って横切らない。
- 信号が青になっても、「右」「左」「右」を見て車が来ないのを確かめてから渡る。
- 横断歩道でも、同じように確かめる。
- ガードレールの内側を歩く。
- 自転車の乗り方
- 自転車で二人乗りをしない。
- ヘルメットを着用し、安全に注意して乗る。



慰霊の日と630

▼六月は、県内の各小学校において、平和を考える企画が行われます。本校でも、一七日にひまわりキッズによる平和劇、三〇日は宮森小学校ジェット機墜落事故追悼集会への児童代表の派遣などを予定しています。▼七一年前の六月も今のようになり、梅雨の蒸し暑い季節だったと思います。その中を米軍の攻撃を逃れるため、必死に逃げ回る日々をおくったことでしょうか。また、大切な家族や隣人を亡くすなど、死と隣り合わせの日々を過ごしたことと思います。▼現在、子どもたちはクレーターの効いた部屋の中で、快適に学習を行ったり、生活を行ったりしています。当たり前のことです。現在が「平和」な世の中で、本当によかったと感じます。▼もうすぐ慰霊の日がやってきます。が、平和の尊さを感じてほしいと思います。